

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	学部・学科の設置								
フリガナ設置者	ガッコウホウジン トウキョウリカダイガク 学校法人 東京理科大学								
フリガナ大学の名称	トウキョウリカダイガク 東京理科大学								
大学本部の位置	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地								
大学の目的	東京理科大学は、一般教養とともに、理学、薬学及び工学の原理及びその応用を教授研究し、人格高く、かつ、応用力に富む有為の人物を育成して、文化の進展に寄与することを目的とする。								
新設学部等の目的	科学コミュニケーション学科は、建学の精神である「理学の普及」をデジタル社会において体現できる能力の習得を目的に、確かな理学の知識に立脚し、高度情報通信ネットワークの利用及び情報通信技術を用いた情報の活用に加えて、高度な情報学、データサイエンス、科学コミュニケーションの専門知識を活用することで、幅広い科学を多面的に伝える能力を身に付け、広い視野で社会に貢献できる人材を育成する。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地
	理学部第一部 科学コミュニケーション学科 計	年	人	年次人	人	学士 (理学)	理学関係	令和8年4月 第1年次	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）	1. 学部設置（令和8年4月）（令和7年3月認可申請、令和7年4月届出予定） 創城情報学部 情報理工学科（360） 2. 入学定員変更（令和8年4月）（令和7年3月認可申請） 創城理工学部 数理科学科〔定員増〕（10） 電気電子情報理工学科〔定員減〕（△20） 3. 学生募集停止（令和7年7月報告予定） 創城理工学部 情報計算科学科（廃止）（△120） 経営システム工学科（廃止）（△110） ※令和8年4月学生募集停止								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
	理学部第一部 科学コミュニケーション学科	講義	演習	実験・実習	計	130単位			
学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
新設	理学部第一部 科学コミュニケーション学科	教授 人	准教授 人	講師 人	助教 人	計 人	0 (0)	163 (98)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	11 (11)	/	/	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	6 (6)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	11 (11)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)			
	計（a～d）	7 (7)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	13 (13)			
分									

大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数
6人

新設	創域情報学部 情報理工学科	16 (6)	13 (13)	5 (5)	0 (0)	34 (24)	0 (0)	139 (102)	令和7年4月届出予定 大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 17人		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	16 (4)	13 (13)	5 (5)	0 (0)	34 (22)					
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	小計（a～b）	16 (4)	13 (13)	5 (5)	0 (0)	34 (22)					
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)					
	計（a～d）	16 (6)	13 (13)	5 (5)	0 (0)	34 (24)					
計	23 (13)	16 (16)	7 (7)	1 (1)	47 (37)	0 (0)			— (—)		
既設	理学部第一部 数学科	7 (7)	4 (4)	1 (1)	8 (8)	20 (20)	0 (0)	180 (180)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	4 (4)	1 (1)	8 (8)	20 (20)					
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	小計（a～b）	7 (7)	4 (4)	1 (1)	8 (8)	20 (20)					
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	計（a～d）	7 (7)	4 (4)	1 (1)	8 (8)	20 (20)					
	理学部第一部 物理学科	8 (8)	4 (4)	1 (1)	5 (5)	18 (18)				0 (0)	188 (188)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	4 (4)	1 (1)	5 (5)	18 (18)					
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	小計（a～b）	8 (8)	4 (4)	1 (1)	5 (5)	18 (18)					
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	計（a～d）	8 (8)	4 (4)	1 (1)	5 (5)	18 (18)					
理学部第一部 化学科	6 (6)	6 (6)	2 (2)	5 (5)	19 (19)	0 (0)			208 (208)		
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	6 (6)	2 (2)	5 (5)	19 (19)						
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
小計（a～b）	6 (6)	6 (6)	2 (2)	5 (5)	19 (19)						
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)						
計（a～d）	6 (6)	6 (6)	2 (2)	5 (5)	19 (19)						

既	理学部第一部 応用数学科	8 (8)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	18 (18)	0 (0)	168 (168)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	8 (8)	3 (3)	2 (2)	5 (5)	18 (18)			
設	理学部第一部 応用化学科	10 (10)	2 (2)	2 (2)	5 (5)	19 (19)	0 (0)	211 (211)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	2 (2)	5 (5)	19 (19)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	2 (2)	2 (2)	5 (5)	19 (19)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	10 (10)	2 (2)	2 (2)	5 (5)	19 (19)			
分	理学部第二部 数学科	4 (4)	3 (3)	1 (1)	5 (5)	13 (13)	0 (0)	166 (166)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (2)	1 (1)	5 (5)	12 (12)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	4 (4)	2 (2)	1 (1)	5 (5)	12 (12)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	4 (4)	3 (3)	1 (1)	5 (5)	13 (13)			
分	理学部第二部 物理学科	5 (5)	2 (2)	0 (0)	5 (5)	12 (12)	0 (0)	187 (187)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	5 (5)	2 (2)	0 (0)	5 (5)	12 (12)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	5 (5)	2 (2)	0 (0)	5 (5)	12 (12)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	5 (5)	2 (2)	0 (0)	5 (5)	12 (12)			

既	理学部第二部 化学科	4 (4)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	13 (13)	0 (0)	171 (171)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 3人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	13 (13)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	4 (4)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	13 (13)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	4 (4)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	13 (13)				
設	薬学部 薬学科	18 (18)	6 (6)	5 (5)	12 (12)	41 (41)	0 (0)	141 (141)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 19人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	16 (16)	6 (6)	5 (5)	12 (12)	39 (39)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	16 (16)	6 (6)	5 (5)	12 (12)	39 (39)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)			
計（a～d）	18 (18)	6 (6)	5 (5)	12 (12)	41 (41)				
設	薬学部 生命創薬科学科	8 (8)	3 (3)	3 (3)	7 (7)	21 (21)	0 (0)	159 (159)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	3 (3)	3 (3)	7 (7)	21 (21)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	3 (3)	3 (3)	7 (7)	21 (21)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	8 (8)	3 (3)	3 (3)	7 (7)	21 (21)				
分	工学部 建築学科	9 (9)	4 (4)	0 (0)	9 (9)	22 (22)	0 (0)	262 (262)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	4 (4)	0 (0)	9 (9)	22 (22)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	9 (9)	4 (4)	0 (0)	9 (9)	22 (22)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	4 (4)	0 (0)	9 (9)	22 (22)				

既	工学部 工業化学科	6 (6)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	18 (18)	0 (0)	137 (137)	大学設置基準別表第一に定める 基幹教員数の四分の三の 数 7人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	6 (6)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	6 (6)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	18 (18)				
設	工学部 電気工学科	10 (10)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	20 (20)	0 (0)	139 (139)	大学設置基準別表第一に定める 基幹教員数の四分の三の 数 7人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	20 (20)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	20 (20)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	20 (20)				
分	工学部 情報工学科	5 (5)	5 (5)	1 (1)	5 (5)	16 (16)	0 (0)	133 (133)	大学設置基準別表第一に定める 基幹教員数の四分の三の 数 7人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	5 (5)	5 (5)	1 (1)	5 (5)	16 (16)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	5 (5)	5 (5)	1 (1)	5 (5)	16 (16)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	5 (5)	5 (5)	1 (1)	5 (5)	16 (16)				
分	工学部 機械工学科	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)	0 (0)	149 (149)	大学設置基準別表第一に定める 基幹教員数の四分の三の 数 7人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	17 (17)				

既	創域理工学部 先端化学科	10 (10)	3 (3)	1 (1)	7 (7)	21 (21)	0 (0)	168 (168)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	3 (3)	1 (1)	7 (7)	21 (21)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	3 (3)	1 (1)	7 (7)	21 (21)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	3 (3)	1 (1)	7 (7)	21 (21)				
設	創域理工学部 電気電子情報工学科	9 (9)	5 (5)	2 (2)	5 (5)	21 (21)	0 (0)	191 (191)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	5 (5)	2 (2)	5 (5)	21 (21)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	9 (9)	5 (5)	2 (2)	5 (5)	21 (21)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	5 (5)	2 (2)	5 (5)	21 (21)				
設	創域理工学部 機械航空宇宙工学科	10 (10)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	18 (18)	0 (0)	182 (182)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	18 (18)				
分	創域理工学部 社会基盤工学科	8 (8)	3 (3)	1 (1)	6 (6)	18 (18)	0 (0)	173 (173)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 7人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	3 (3)	1 (1)	6 (6)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	3 (3)	1 (1)	6 (6)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	8 (8)	3 (3)	1 (1)	6 (6)	18 (18)				

既	先進工学部 電子システム工学科	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	122 (122)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)				
設	先進工学部 マテリアル創成工学科	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)	0 (0)	120 (120)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	2 (2)	0 (0)	6 (6)	18 (18)				
設	先進工学部 生命システム工学科	9 (9)	3 (3)	0 (0)	8 (8)	20 (20)	0 (0)	112 (112)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	3 (3)	0 (0)	8 (8)	20 (20)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	8 (8)	20 (20)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	9 (9)	3 (3)	0 (0)	8 (8)	20 (20)				
分	先進工学部 物理工学科	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	121 (121)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (11)				

既	先進工学部 機能デザイン工学科	8 (8)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	100 (100)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (12)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (12)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	8 (8)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (12)			
設	経営学部 経営学科	9 (9)	2 (2)	6 (6)	1 (1)	18 (18)	0 (0)	159 (159)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 9人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	2 (2)	6 (6)	1 (1)	18 (18)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	9 (9)	2 (2)	6 (6)	1 (1)	18 (18)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	9 (9)	2 (2)	6 (6)	1 (1)	18 (18)			
設	経営学部 ビジネスエコンミクス学科	8 (8)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	16 (16)	0 (0)	159 (159)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 9人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	16 (16)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	8 (8)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	16 (16)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	8 (8)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	16 (16)			
分	経営学部 国際デザイン経営学科	5 (5)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	13 (13)	0 (0)	150 (150)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 8人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	5 (5)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	13 (13)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）	5 (5)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	13 (13)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計（a～d）	5 (5)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	13 (13)			

既	教養教育研究院		45 (45)	32 (32)	19 (19)	6 (6)	102 (102)	0 (0)	— (—)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 一人
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	15 (15)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	22 (22)			
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	30 (30)	28 (28)	16 (16)	6 (6)	80 (80)			
	小計（a～b）		45 (45)	32 (32)	19 (19)	6 (6)	102 (102)			
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）		45 (45)	32 (32)	19 (19)	6 (6)	102 (102)				
設	教育支援機構教職教育センター		0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	— (—)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 一人
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
	小計（a～b）		0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）		0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)				
分	計		301 (301)	139 (139)	61 (61)	168 (168)	669 (669)	0 (0)	— (—)	
	合 計		324 (314)	155 (155)	68 (68)	169 (169)	716 (706)	0 (0)	— (—)	
職 種			専 属		そ の 他		計			
事 務 職 員			403 (403)		192 (192)		595 (595)			
技 術 職 員			40 (40)		0 (0)		40 (40)			
図 書 館 職 員			2 (2)		0 (0)		2 (2)			
そ の 他 の 職 員			60 (60)		213 (213)		273 (273)			
指 導 補 助 者			0 (0)		2 (2)		2 (2)			
計			505 (505)		407 (407)		912 (912)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用		共用する他の学校等の専用		計			
	校 舎 敷 地	770,351.59㎡	0㎡		0㎡		770,351.59㎡			
	そ の 他	35,130.74㎡	0㎡		0㎡		35,130.74㎡			
	合 計	805,482.33㎡	0㎡		0㎡		805,482.33㎡			
大学全体 【借用図】 （葛飾図書館棟敷地） ・面積 5,454.42㎡ ・期間 令和15年3月31日まで （野田運動場敷地） ・面積 1,391.00㎡ ・期間 令和13年9月10日まで										

校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 【借用建物】 (神楽坂・富士見校舎) ・面積 7,345.60㎡ ・期間 令和18年4月30日まで (神楽坂・双葉実業ビル) ・面積 1,579.98㎡ ・期間 令和15年3月31日まで (神楽坂・12号館) ・面積 331.81㎡ ・期間 令和10年3月31日まで (神楽坂・10号館別館2) ・面積 291.85㎡ ・期間 令和13年6月30日まで				
	348,071.75㎡ (348,071.75㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	348,071.75㎡ (348,071.75㎡)					
教室・教員研究室	教室	1,043室	教員研究室	13室	教室：大学全体 研究室：科学コミュニケーション学科 基幹教員が執務で使用する大学全体の研究室（助教室を含む）				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	学部等単位での特定不能なため大学全体の数	
	理学部第一部 科学コミュニケーション学科	885,589 [313,346] (885,589 [313,346])	55,658 [50,532] (55,658 [50,532])	18,430 [16,674] (18,430 [16,674])	12,695 [12,675] (12,695 [12,675])	27,741 (27,741)	11 (11)		
	計	885,589 [313,346] (885,589 [313,346])	55,658 [50,532] (55,658 [50,532])	18,430 [16,674] (18,430 [16,674])	12,695 [12,675] (12,695 [12,675])	27,741 (27,741)	11 (11)		
スポーツ施設等	スポーツ施設	11,113.96㎡	講堂	1,519.3㎡	厚生補導施設	500.08㎡	大学全体		
経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	「教員1人当りの研究費等」の教員は、教授、准教授、講師、助教。 「共同研究費等」は学部等単位での算出が不能なため大学全体の額。 「図書購入費」には、電子ジャーナル、データベースの整備費（運用コスト）を含む。
	教員1人当り研究費等		500千円	500千円	500千円	500千円	—	—	
	共同研究費等		171,160千円	171,160千円	171,160千円	171,160千円	—	—	
	図書購入費	2,020千円	2,020千円	2,020千円	2,020千円	2,020千円	—	—	
	設備購入費	490千円	490千円	490千円	490千円	490千円	—	—	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	学生1人当りの納付金は令和8年度入学生に適用する学生納付金を記載。なお、卒業研究費、選択科目実験実習費等は含めない。	
理学部第一部 科学コミュニケーション学科	1,805千円	1,505千円	1,505千円	1,505千円	—	—			
学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入、寄付金収入、補助金収入、資産運用収入により維持運営する。								

既設大学等の状況	大学等の名称		東京理科大学					開設年度	所在地	
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率			
		年	人	年次人	人		倍			
	理学部第一部						1.05 《1.00》			
	数学科	4	115	—	465	学士（理学）	1.11 《1.06》	昭和24年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地	令和5年度入学定員減（△5人）
	物理学科	4	115	—	465	学士（理学）	1.05 《1.00》	昭和24年度	同上	令和5年度入学定員減（△5人）
	化学科	4	115	—	465	学士（理学）	1.04 《0.98》	昭和24年度	同上	令和5年度入学定員減（△5人）
	応用数学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.03 《0.96》	昭和36年度	同上	
	応用物理学科	4	—	—	—	学士（理学）	—	昭和35年度	東京都葛飾区新宿6丁目3番1号	令和5年度より学生募集停止（応用物理学科）
	応用化学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.03 《1.01》	昭和34年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地	
	理学部第二部						1.16 《1.06》			
	数学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.21 《1.07》	昭和24年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地	
	物理学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.12 《1.02》	昭和24年度	同上	
	化学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.15 《1.08》	昭和24年度	同上	
	薬学部						1.01 《0.97》			
	薬学科	6	100	—	600	学士（薬学）	0.98 《0.96》	平成18年度	東京都葛飾区新宿6丁目3番1号	
	生命創薬科学科	4	100	—	400	学士（薬科学）	1.05 《0.99》	平成18年度	同上	
	工学部						1.06 《1.01》			
	建築学科	4	110	2年次 20	500	学士（工学）	1.01 《0.97》	昭和37年度	東京都葛飾区新宿6丁目3番1号	
	工業化学科	4	110	—	440	学士（工学）	1.13 《1.05》	昭和37年度	同上	
	電気工学科	4	110	—	440	学士（工学）	1.03 《0.98》	昭和37年度	同上	
	情報工学科	4	110	—	440	学士（工学）	1.04 《1.00》	平成28年度	同上	
	機械工学科	4	110	—	440	学士（工学）	1.10 《1.05》	昭和40年度	同上	
	創域理工学部						1.06 《1.00》			
	数理科学科	4	90	—	390	学士（理学）	1.10 《1.04》	昭和42年度	千葉県野田市山崎2641番地	令和5年度入学定員減（△30人）
	先端物理学科	4	100	—	420	学士（理学）	1.09 《1.03》	昭和42年度	同上	令和5年度入学定員減（△20人）
	情報計算科学科	4	120	—	480	学士（理学）	1.07 《1.03》	昭和51年度	同上	
	生命生物科学科	4	110	—	450	学士（理学）	1.05 《0.98》	昭和51年度	同上	令和5年度入学定員減（△10人）
	建築学科	4	120	—	480	学士（工学）	1.03 《0.99》	昭和42年度	同上	
	先端化学科	4	120	—	480	学士（工学）	1.07 《1.03》	昭和42年度	同上	
	電気電子情報工学科	4	150	—	610	学士（工学）	1.09 《0.98》	昭和42年度	同上	令和5年度入学定員減（△10人）
	経営システム工学科	4	110	—	450	学士（工学）	1.00 《0.93》	昭和42年度	同上	令和5年度入学定員減（△10人）
	機械航空宇宙工学科	4	130	—	510	学士（工学）	1.09 《0.98》	昭和42年度	同上	令和5年度入学定員増（10人）
	社会基盤工学科	4	110	—	450	学士（工学）	1.06 《0.98》	昭和50年度	同上	令和5年度入学定員減（△10人）

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員 定員 年次 人	収容定員 人	学位又は 称号	収容定員 充足 率 倍	開設 年度	所在地		
		年	人								
既設大学等の状況	先進工学部						1.03				
	電子システム 工学科	4	115	—	465	学士（工学）	《1.00》 1.11	昭和62 年度	東京都葛飾区新 宿6丁目3番1号	令和5年度入学定 員減（△5人）	
	マテリアル創成 工学科	4	115	—	465	学士（工学）	《1.05》 1.04	昭和62 年度	同上	令和5年度入学定 員減（△5人）	
	生命システム 工学科	4	115	—	465	学士（工学）	《0.99》 1.00	昭和62 年度	同上	令和5年度入学定 員減（△5人）	
	物理工学科	4	115	—	345	学士（工学）	《0.97》 0.94	令和5 年度	同上		
	機能デザイン 工学科	4	115	—	345	学士（工学）	1.04	令和5 年度	同上		
	経営学部							1.07			
	経営学科	4	180	—	720	学士（経営学）	《1.01》 1.08	平成5 年度	東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地		
	ビジネス エコノミクス学科	4	180	—	720	学士（経営学）	《1.02》 1.07	平成28 年度	同上		
	国際デザイン 経営学科	4	120	—	480	学士（経営学）	《1.02》 1.05	令和3 年度	(1年次) 北海道山越郡長万部 町字富野102番地1 (2～4年次) 東京都新宿区神楽坂 一丁目3番地		
	理学研究科										
	(修士課程)							1.20			
	数学専攻	2	25	—	50	修士（理学）	1.72	昭和33 年度	東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地		
	物理学専攻	2	50	—	100	修士（理学）	1.28	昭和33 年度	同上		
	化学専攻	2	120	—	240	修士（理学）	1.21	平成29 年度	同上		
	応用数学専攻	2	25	—	50	修士（理学）	1.42	平成21 年度	同上		
	科学教育専攻	2	40	—	80	修士（学術）	0.58	平成29 年度	同上		
	(博士後期課程)							1.37			
	数学専攻	3	3	—	9	博士（理学）	1.66	昭和36 年度	東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地		
	物理学専攻	3	5	—	15	博士（理学）	1.33	昭和36 年度	同上		
	化学専攻	3	4	—	12	博士（理学）	1.75	平成29 年度	同上		
	応用数学専攻	3	3	—	9	博士（理学）	0.88	平成21 年度	同上		
	科学教育専攻	3	3	—	9	博士（理学） 又は 博士（学術）	1.11	平成29 年度	東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地		
	薬学研究科										
	(修士課程)										
	薬科学専攻	2	90	—	180	修士(薬科学)	0.85	平成22 年度	東京都葛飾区新 宿6丁目3番1号		

学 部 等 の 名 称	修業	入 学	編 入 学	収 容	学位又 は 称 号	収 容 定 員	開 設 年 度	所 在 地
	年 限	定 員	定 員	定 員		充 足 率		
	年	人	人	人		倍		
(博士課程)								
薬学専攻	4	5	—	20	博士 (薬学)	1.05	平成24 年度	東京都葛飾区新宿 6丁目3番1号 東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地
(博士後期課程)								
薬科学専攻	3	5	—	15	博士(薬科学)	4.00	平成24 年度	東京都葛飾区新宿 6丁目3番1号 東京都新宿区神楽 坂一丁目3番地
工学研究科								
(修士課程)						1.10		
建築学専攻	2	50	—	100	修士 (工学)	1.32	昭和41 年度	東京都葛飾区新 宿6丁目3番1号
工業化学専攻	2	60	—	120	修士 (工学)	1.09	平成29 年度	同上
電気工学専攻	2	70	—	140	修士 (工学)	1.02	昭和41 年度	同上
情報工学専攻	2	50	—	100	修士 (工学)	0.84	令和2 年度	同上
機械工学専攻	2	60	—	120	修士 (工学)	1.24	昭和58 年度	同上
(博士後期課程)						0.54		
建築学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.88	昭和58 年度	東京都葛飾区新 宿6丁目3番1号
工業化学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.22	平成29 年度	同上
電気工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.11	昭和58 年度	同上
経営工学専攻	3	—	—	—	博士 (工学)	—	昭和60 年度	同上
情報工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.77	令和2 年度	同上
機械工学専攻	3	5	—	15	博士 (工学)	0.53	昭和60 年度	同上
創域理工学研究科								
(修士課程)						1.19		
数理科学専攻	2	20	—	40	修士 (理学)	1.72	昭和47 年度	千葉県野田市山 崎2641番地
先端物理学専攻	2	30	—	60	修士 (理学)	1.13	昭和47 年度	同上
情報計算科学専攻	2	40	—	80	修士 (理学)	1.26	昭和55 年度	同上
生命生物学専攻	2	60	—	120	修士 (理学)	0.75	昭和55 年度	同上
建築学専攻	2	60	—	130	修士 (工学)	1.46	昭和47 年度	同上
先端化学専攻	2	70	—	140	修士 (工学)	1.02	昭和47 年度	同上
電気電子情報 工学専攻	2	80	—	160	修士 (工学)	1.27	昭和47 年度	同上
経営システム 工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.30	昭和47 年度	同上
機械航空宇宙 工学専攻	2	60	—	120	修士 (工学)	1.11	昭和47 年度	同上
社会基盤工学 専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.83	昭和54 年度	同上

既設大学等の状況

令和2年度より学生募集停止 (経営工学専攻博士後期課程)

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	国際火災科学専攻	2	28	—	56	修士（工学）	0.62	平成30年度	千葉県野田市山崎2641番地 東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
	(博士後期課程)						1.00		
	数理科学専攻	3	3	—	9	博士（理学）	0.88	昭和49年度	千葉県野田市山崎2641番地
	先端物理学専攻	3	3	—	9	博士（理学）	0.66	昭和49年度	同上
	情報計算科学専攻	3	4	—	12	博士（理学）	0.75	昭和57年度	同上
	生命生物科学専攻	3	4	—	12	博士（理学）	1.41	昭和57年度	同上
	建築学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	1.22	昭和49年度	同上
	先端化学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	1.11	昭和49年度	同上
	電気電子情報工学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	1.11	昭和49年度	同上
	経営システム工学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	0.33	昭和49年度	同上
	機械航空宇宙工学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	0.44	昭和49年度	同上
	社会基盤工学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	1.33	昭和56年度	同上
	国際火災科学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	1.77	平成30年度	千葉県野田市山崎2641番地 東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
	先進工学研究科								
	(修士課程)						1.22		
	電子システム工学専攻	2	50	—	100	修士（工学）	0.95	平成3年度	東京都葛飾区新宿6丁目3番1号
	マテリアル創成工学専攻	2	50	—	100	修士（工学）	1.33	平成3年度	同上
	生命システム工学専攻	2	50	—	100	修士（工学）	1.39	平成3年度	同上
	物理工学専攻	2	50	—	100	修士（工学）	0.90	令和5年度	同上
	機能デザイン工学専攻	2	25	—	25	修士（工学）	1.28	令和7年度	同上
	(博士後期課程)						0.49		
	電子システム工学専攻	3	6	—	18	博士（工学）	0.27	平成5年度	東京都葛飾区新宿6丁目3番1号
	マテリアル創成工学専攻	3	6	—	18	博士（工学）	0.33	平成5年度	同上
	生命システム工学専攻	3	6	—	18	博士（工学）	0.66	平成5年度	同上
	物理工学専攻	3	3	—	9	博士（工学）	0.88	令和5年度	同上
	機能デザイン工学専攻	3	3	—	3	博士（工学）	0	令和7年度	同上

既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	経営学研究科 (修士課程) 経営学専攻 (博士後期課程)	2	20	—	40	修士(経営学)	1.07	平成9年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
	経営学専攻 (専門職学位課程) 技術経営専攻	3	5	—	15	博士(経営学)	0.40	平成30年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
	生命科学専攻 (専門職学位課程) 技術経営専攻	2	80	—	160	技術経営修士(専門職)	0.78	平成30年度	東京都新宿区神楽坂一丁目3番地
	生命科学研究科 (修士課程) 生命科学専攻 (博士後期課程)	2	15	—	30	修士(理学)	1.20	平成9年度	千葉県野田市山崎2641番地
	生命科学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士(理学)	0.66	平成11年度	千葉県野田市山崎2641番地
附属施設の概要	名称：葉草園 目的：国内外の薬用植物への理解を深めるため 所在地：千葉県野田市山崎字東亀山 2666番地 1 設置年月日：昭和40年3月20日（平成19年3月20日移設） 規模：2,500㎡								

教育課程等の概要

(理学部第一部 科学コミュニケーション学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手以外の教員)
(人間と社会を学ぶ科目群)	社会学	1・2前後			2		○								1	
	現代社会学	2・3・4前後			2		○								2	
	ジェンダー論	2・3・4前後			2		○								1	
	教育と社会	2前			2		○								3	
	教育原理	2前			2		○								2	
	発達と教育の心理学	2前			2		○			1						
	小計 (40科目)	—	—	0	80	0	—	—	—	0	1	0	0		34	—
(キャリア形成を学ぶ科目群)	知的財産論	2・3・4前後			2		○								1	
	知的財産とビジネス	2・3・4前後			2		○								2	
	知財経済論	2・3・4前後			2		○								1	
	日本語表現法	1・2・3・4前後			2		○								1	
	ライティング&プレゼンテーション	1・2・3・4前後			2		○								2	
	イノベーション&アントレプレナーシップ概論	1・2後			2		○								3	共同
	地域連携論1	1・2前			2		○								1	
	地域連携論2	2・3・4後			2		○								1	
	技術経営概論	2・3・4前後			2		○								1	
	情報と職業	1・2・3・4後			2		○								1	
	教職概論	1前			2		○			1						
	グローバル体験学習	1・2・3・4前後			2		○								3	標準外
	日本事情1	1・2・3・4前後			2		○								1	
日本事情2	1・2・3・4前後			2		○								1		
小計 (14科目)	—	—	0	28	0	—	—	—	0	1	0	0		11	—	
一般教養科目 (外国語を学ぶ科目群)	Listening & Speaking 1	1前			1		○								4	
	Listening & Speaking 2	1後			1		○								4	
	Reading & Writing 1	1前			1		○								3	
	Reading & Writing 2	1後			1		○								3	
	Listening & Speaking 3	2前			1		○								4	
	Listening & Speaking 4	2後			1		○								4	
	Reading & Writing 3	2前			1		○								3	
	Reading & Writing 4	2後			1		○								3	
	TOEIC Skills: Listening & Reading 1	1・2・3・4前			1		○								1	
	TOEIC Skills: Listening & Reading 2	1・2・3・4後			1		○								1	
	TOEIC Skills: Speaking & Writing 1	1・2・3・4前			1		○								1	
	TOEIC Skills: Speaking & Writing 2	1・2・3・4後			1		○								1	
	TOEFL Skills 1	1・2・3・4前			1		○								1	
	TOEFL Skills 2	1・2・3・4後			1		○								1	
	English in Academic Contexts 1	2・3・4前			1		○								1	
	English in Academic Contexts 2	2・3・4後			1		○								1	
	ドイツ語(中級A)	2・3・4前			1		○								1	
	ドイツ語(中級B)	2・3・4後			1		○								1	
ドイツ語(中級C)	2・3・4前			1		○								1		
ドイツ語(中級D)	2・3・4後			1		○								1		
フランス語(中級A)	2・3・4前			1		○								1	標準外	
フランス語(中級B)	2・3・4後			1		○								1	標準外	
ロシア語(中級A)	2・3・4前			1		○								1	メディア	

教育課程等の概要

(理学部第一部 科学コミュニケーション学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く) 教員以外の教員	
一般教養科目 (領域を超えて学ぶ科目群)	チームビルディングとスポーツ	2・3・4前			2				○							1	オムニバス メディア オムニバス、 共同(一部)、メディア オムニバス、 共同(一部)、メディア
	健康・スポーツ科学	1・2・3・4前後			2				○							3	
	教養フォーラム(社会と人間)	1前			2				○							3	
	教養フォーラム(文化と思想)	1前			2				○							4	
	大学論	1・2前			2				○							6	
	政策科学ゼミ	2・3・4後			2					○						1	
	教育臨床心理学ゼミ	2・3・4後			2					○	○					1	
	スポーツ科学ゼミ	2・3・4後			2					○	○					1	
	法と科学ゼミ	2・3・4後			2					○	○					1	
	歴史と文明ゼミ	2・3・4後			2					○	○					1	
	知的財産ゼミ	2・3・4後			2					○	○					2	
教養研究	3・4前後			2					○						1		
小計(31科目)	—	—	—	0	55	0	—	—	—	0	0	0	0	0	52	—	
基礎科目	コンピュータ入門1	1前	○	2					○			1					標準外 共同 ※演習 共同 共同 オムニバス 共同(一部)
	コンピュータ入門2	1後	○	2					○			1					
	STEAM実験	1後	○	2							○	3		1	1		
	科学コミュニケーション1	1前	○	2					○			1					
	科学コミュニケーション2	2前	○	2							○	1		1			
	数理統計学1	2前	○	3					○				2				
	数理統計学2	2後	○	2					○				2				
	統計データ解析	2前	○	2					○				1				
	データサイエンス・AI応用基礎	2後	○	2					○				1			10	
	小計(9科目)	—	—	19	0	0	—	—	—	—	—	5	3	1	1	10	
基幹基礎	線形代数学1	1前	○	3					○				1				※演習
	線形代数学2	1後	○	3					○					1			※演習
	1変数の微分積分	1前	○	2					○					1			
	多変数の微分積分1	1後	○	3					○				1		1		※演習
	力学	1前	○	2					○			1					
	化学1	1前	○	2					○					1			
小計(6科目)	—	—	15	0	0	—	—	—	—	—	1	1	2	1	0	—	
関連専門基礎	実験計画法	2前	○	2					○				1				
	情報システム概論	2後	○	2					○				1				
	小計(2科目)	—	—	4	0	0	—	—	—	—	—	1	1	0	0	0	—
専門科目	科学技術とELSI	3前	○	2					○			1					標準外
	サイエンスライティング基礎	3後	○	2						○		1					
	情報データサイエンス研究	3前	○	3					○			2	2	1			
	科学コミュニケーション研究	3後	○	3					○			4		1			
	AIと機械学習1	3前	○	2					○			1					
	教育工学(ICTの活用含む)	3前	○	2					○			1					
	卒業研究	4通	○	8						○		7	3	2	1		
	プログラミング	2前			2				○			1					
	標本調査法	2後			2				○							1	
	質的データ分析	3後			2				○							1	
	情報数学特別講義	3後			2				○					1			
生命科学コミュニケーション	3前			2				○			1						

教育課程等の概要

(理学部第一部 科学コミュニケーション学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く) 教員以外の教員	
専門科目	学習科学	3後			2		○			1							
	解析学の基礎	1前			3		○								1		※演習
	論理と集合	1前			3		○					1					※演習
	多変数の微分積分2	1後			2		○								1		
	生物学1	1前			2		○			1							
	化学2	1後			2		○					1					
	電磁気学	1後			2		○			1							
	ネットワーク概論	2前			2		○			1							
	代数学1	2前			3		○			1		1					※演習 共同
	代数学2	2後			3		○			1		1					※演習 共同
	位相	2前			3		○								1		※演習
	微分方程式	2後			3		○								1		※演習
	解析学	2前			3		○								1		※演習
	幾何学	2後			3		○								1		※演習
	物理学	2前			2		○								11		オムニバス
	物理学実験	2前			2				○						1		
	量子力学	2前			2		○								1		
	熱力学	2後			2		○								1		
	有機化学	2後			2		○								1		
	無機化学	2後			2		○					1					
	物理化学	2前			2		○								1		
	生化学	2後			2		○			1							
	化学実験	2前			2				○						1		
	生物学2	2後			2		○			1							
	生物学実験	2前後			2				○	1					1		共同
	地学1	2前後			2		○								1		
	地学2	2前			2		○								1		
	地学実験1	2前			1										5		
	地学実験2	2前			1										5		
	データ処理	3前			2		○			1							
	数理データサイエンス	3前			2		○				1						
	テキストマイニング	3前			2		○								1		
	マルチメディア論	3前			2		○							1			
	AIと機械学習2	3後			2		○			1							
	最適化理論	3後			2		○			1							
	情報理論	3後			2		○								1		
	数学と社会	3前			2		○				1						
	数学科教育論1	3前			2		○			1							
	数学科教育論2	3後			2		○			1							
	量子光学	3前			2		○								1		
量子情報科学	3後			2		○								1			
物理学特別講義及び演習1	3前			2		○			1							※演習、実験	
物理学特別講義及び演習2	3後			2		○			1							※演習、実験	
量子化学	3後			2		○								1			
分子細胞生物学	3後			2		○								1			

教育課程等の概要

(理学部第一部 科学コミュニケーション学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
専門科目	化学特別講義及び演習1	3前			2		○										※演習、実験
	化学特別講義及び演習2	3後			2		○										※演習、実験
	理科教育論1	3前			2		○			1							
	理科教育論2	3後			2		○			1							
	現代理学特別講義	3後			2		○								5		オムニバス
小計 (62科目)		—	—		22	116	0	—		7	3	2	1		35		—
教職課程科目	数学科指導法 1	3前				2	○			1							
	数学科指導法 2	3後				2	○			1							
	理科指導法 1	3前				2	○			1							
	理科指導法 2	3後				2	○			1							
	情報科教育法 1	3前				2	○			1							
	情報科教育法 2	3後				2	○			1							
	教育心理学特論	2後				2	○				1						
	特別支援教育論	1後				1	○									1	
	教育課程編成論	3前				1	○									1	
	道徳教育	2後				2	○									1	
	総合的な学習(探究)の時間の指導法	1後				1	○									1	
	特別活動・進路指導	2後				2	○									1	
	生徒指導論	2後				2	○				1						
	教育相談の理論と方法	3後				2	○									1	
	教育実習指導	3~4前後				1			○							2	標準外 共同
	教育実習 1	4通				2			○							2	標準外 共同
	教育実習 2	4通				2			○							2	標準外 共同
	教職実践演習(中・高)	4後				2			○							2	共同
	教育実習指導演習	3後				1			○							1	
	学校インターンシップ	3前後				1			○							2	標準外 共同
教職パフォーマンス演習	3前				1			○							1	標準外	
教育課題演習	3後				2			○							1		
小計 (22科目)		—	—		0	0	37	—		3	1	0	0		5		—
合計 (241科目)		—	—		68	332	37	—		7	3	2	1		163		—
学位又は称号	学士(理学)			学位又は学科の分野			理学関係										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
基礎科目の必修科目38単位、専門科目のうち必修科目22単位、選択科目から40単位を修得する。また、一般教養科目の外国語を学ぶ科目群の必修科目8単位、その他の一般教養科目から22単位を修得し、130単位を修得する。(履修科目の登録の上限:49単位(年間)) なお、専門科目の選択科目のうち、プログラミング、標本調査法、質的データ分析、情報数学特別講義、生命科学コミュニケーション、学習科学から8単位を選択必修とする。							1学年の学期区分			2学期							
							1学期の授業期間			15週							
							1時限の授業の標準時間			90分							

設置の趣旨等を記載した書類（抜粋版）

1. 設置の趣旨及び必要性

(1) 理学部第一部科学コミュニケーション学科を設置する理由・必要性

21 世紀に入り、情報通信技術や人工知能、ビッグデータの活用を始めとした技術革新により、情報化、デジタル化が加速度的に進展したことで、国民生活の利便性が向上し、人々の生活は豊かになった。その一方で、科学技術の進展に伴い、例えば、クローン技術や AI、原子力、遺伝子編集、新型コロナウイルス感染症の爆発的な流行等からワクチンの安全性に関する議論等の新たな倫理的・社会的課題が生じたことで、市民は自らがそのリスクや恩恵を理解して、意思決定をしなければならない状況下となった。加えて、科学技術の進展に伴い専門知識が高度化・細分化されたことにより分かりづらくなったこと、インターネットやソーシャルメディアの普及により、科学情報が広く市民に浸透する一方で、誤情報やフェイクニュースの拡散も相まって、多くの情報があふれ、情報の真偽を見極めることはますます困難な状況となりつつある。そのような中、科学技術が社会の様々な立場の人々に正しく理解・信頼され、社会課題の解決に適切に活用されていく、その糸口となるのが、「科学コミュニケーション」である。科学コミュニケーションが注目されるようになった背景には、このような科学技術の進展や科学教育の変化、政策の変化、社会課題の複雑化、メディアと情報の変化など、様々な社会の変化に起因する課題が存在する。

さらに、科学コミュニケーションが注目されるようになった国際的な動きとして、国際機関の提言と科学のグローバル化がある。UNESCO (国際連合教育科学文化機関: United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization) や OECD (経済協力開発機構: Organisation for Economic Co-operation and Development) などの国際機関も、市民が地球規模での課題や科学技術に積極的に関与する必要性を指摘しており【資料 1】【資料 2】、科学のグローバル化では、気候変動やパンデミックなどの地球規模の課題において、国際的な科学コミュニケーションが求められている。

このような世界規模の社会的課題が山積する中、この課題の解決にあたっては、科学技術のみならず人文・社会科学的な観点も含め、行政、事業者、NPO や NGO、さらには市民など多様な主体の参画による「知」の共創が求められており、内閣府による「第 6 期科学技術・イノベーション基本計画」【資料 3】においても、科学技術コミュニケーターによる能動的な活動を支援する必要性が述べられている。

これら社会的課題の解決に向けた科学コミュニケーションの目的は、大きく 4 つある。

- (1) 理解の促進：科学的な概念や成果をわかりやすく伝え、科学理解を深める。
- (2) 社会的な対話の促進：科学技術が社会や政策に与える影響について議論する。

(3) 信頼の構築：科学者と市民の間の信頼関係を築く。

(4) 意思決定の支援：科学的知識を基に、政策や個人の意思決定を支援する。

このような状況において、科学コミュニケーションは、科学技術と市民をつなぐ架け橋と捉えることができる。科学の恩恵や課題を通じてよりよい未来を築くための基盤を育む必要があり、複雑化する現代社会においては、科学コミュニケーションが、科学技術を人々の生活や社会の課題の解決に活かすための重要な役割を担っている。

そのため、科学と社会、科学と市民の間に双方向のコミュニケーションを生み出し、多様な主体をつなぐ役割を担う人材として、高度な科学的知識を持ち、科学を「正しく」伝え、「議論を行う」ことのできる科学コミュニケーターが必要であり、また、そのような人材を養成することは急務であると言える。

さらに、内閣府「デジタル田園都市国家構想実現会議」【資料4】では、今後、デジタル社会の推進に最低限必要なデジタル人材の人数として 230 万人の育成を目標としており、その育成が国全体として喫緊の課題となっている。また、少子高齢化の中で首都圏のみならず地域の発展をも支える DX 化を進めるには、当該地域においてデジタル技術の担い手を創出していくこと、またそこに暮らす住民も含めてデジタル技術に対する理解や適応を進めていくことが重要であると考えられる。科学コミュニケーションを実践するにあたっては、高度な情報学・データサイエンス等の専門知識・技術を修得し、これらデジタル技術を活用する能力が求められる。

このような状況下において、科学技術が社会の様々な立場の人々に正しく理解・信頼され、社会的課題の解決に適切に活用されていくためには、高度な科学的知識を持ち、科学を「正しく」伝え、「議論を行う」ことのできる科学と社会をつなぐ人材の育成のため、理学部第一部が培ってきた確かな理学の知識を基盤とし、高度なデジタル社会において、情報技術を活用して科学技術を広く一般に「伝える」力を身につけることで広い視野で社会に貢献できる人材を育成することを目的として理学部第一部に『科学コミュニケーション学科（以下「本学科」という。）』を設置することとした。

本学科が育成する能力は、高度情報通信ネットワークの利用および情報通信技術を用いた情報の活用、データサイエンス、情報、数理等の情報技術に係る知識を中心とし、化学・物理といった従来の科学的知識に加え、科学的知識を知識だけに留めることなく、それを伝える科学コミュニケーション能力と、これらの知識を融合することで、情報通信技術を用いた情報の活用に必要な情報の収集及び分析を担う能力であり、これらの能力を身につけることにより、東京理科大学の建学の精神である「理学の普及」を体現できる能力を醸成することで、デジタル社会の発展を担う人材を育成する。これらの能力を備えた人材は、地域における DX 化やデジタル人材の育成を通じて地方活性化にも大きく貢献できるものと考えている。

本学は、明治 14(1881)年に東京物理学講習所として設立されて以来、「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」を建学の精神として掲げ、「自然・人間・社会とこれらの

調和的発展のための科学と技術の創造」を教育研究の理念として、一貫して、「科学技術創造立国」による国の発展に貢献してきた。なかでも理学部第一部は、昭和 24 (1949) 年の学制改革により東京物理学校から東京理科大学への改組とともに設置された最も歴史のある学部であり、建学の精神である「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」に示されている「理学の普及」を体現する学部として、実力主義に基づいた教育を実践し、実践力を身に付けた多くの人材を産業界、教育界、研究機関等に輩出してきた。世界が変革期にある中、上述のような社会的要請に照らし、理学部第一部の「知」の蓄積を最大限に活用し、高度な科学研究の知識や正確な情報に基づいて、情報技術を活用の上、社会的課題の解決及び科学の普及に資する人材養成を行う理学部第一部科学コミュニケーション学科を設置し、広く社会に貢献していく。

(2) 理学部第一部科学コミュニケーション学科で養成する人材像及び身に付けさせる能力等の教育上の目的及び3つのポリシー

本学科では、建学の精神である「理学の普及」を体現できる能力の習得を目的に、確かな理学の知識に立脚し、高度情報通信ネットワークの利用及び情報通信技術を用いた情報の活用に加えて、高度な情報学、データサイエンス、科学コミュニケーションの専門知識を活用することで、幅広い科学を多面的に伝える能力を身に付け、広い視野で社会に貢献できる人材を育成する。

このような人材を育成することを目的として、以下の知識・能力を身に付けることを「卒業認定・学位授与の方針 [ディプロマ・ポリシー]」で定めている。

【卒業認定・学位授与の方針 [ディプロマ・ポリシー]

幅広い科学的知識とコミュニケーション能力を身に付け、建学の精神である「理学の普及」を体現することを目標とし、教育目標に沿って編成された各授業科目を履修し、所定の単位を修得することにより、以下の資質と能力を身に付けた人材に対して卒業を認定し、学士（理学）の学位を授与する。

【DP1】 真に豊かな社会の実現のため、専門領域に限らず、人文科学、社会科学などの豊かな教養を修得し、国際性、倫理観と豊かな人間性を身に付け、他者と協調しながら横断的にものごとを俯瞰できる能力。

【DP2】 体系的に編成された学科の講義、演習、実験科目、卒業研究の履修を通して得られた、確かな理学の知識に立脚した高度な情報学、データサイエンス、科学コミュニケーションの専門知識。

【DP3】 デジタル社会に主体的に参画し、情報および情報技術の活用、科学的な見方・考え方等を、他者と協調し、学び、伝えるという科学コミュニケーション能力。

このようなディプロマ・ポリシーを満たす人材を育成するために、本学科では、次のような教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を定めている。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

グローバル化するデジタル社会において求められる知識が多様化している。デジタル社会に主体的に参画し、問題解決を行うことができる人材育成を目的とし、以下の方針で教育課程を編成する。

【CP1】 真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる「実力主義」の伝統を堅持し、厳格な教育課程を実践する。

【CP2】 情報学、データサイエンス、科学コミュニケーションを系統的に修得できるよう、これらを基幹科目として配置する。

【CP3】 「一般教養科目」では、自然・人間・社会を幅広く俯瞰できる能力、国際性、コミュニケーション能力、キャリア形成力、ELSI (Ethical, Legal, and Social Issues : 倫理的・法的・社会的課題) に取り組む能力を養う科目を配置する。

【CP4】 1年次では、情報学、データサイエンス、STEAM (Science, Technology, Engineering, Art(s), Mathematics)、コミュニケーション、数学、物理学、化学の「必修科目」を配置し、科学コミュニケーションの基礎を養う。また、授業内容に応じ、講義に加え、演習を配置し知識・能力の定着を図る。

【CP5】 2、3年次には、基幹科目と、各分野の「専門科目」を配置し、科学コミュニケーションの深化と各専門分野の幅広い知識を養う。また、相互の知識を有機的に組合せ、課題発見・解決能力を養う実習科目を設置する。

【CP6】 3年次には、研究系科目を設置し、卒業研究の早期着手と、他分野の研究方法を身に付ける。4年次では「必修科目」の卒業研究によって実践的な研究を行い、基礎知識を深めるとともに、課題発見・解決力、論理的・批判的思考力、コミュニケーション能力の修得を図る。

【CP7】 英語教育では、少人数のクラスを編成し、学習効果を高め、主体的な学びを導く。

【CP8】 情報および数学、理科教員を養成するために、きめ細かな教職課程を編成する。

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、入学を受け入れるための基本的な方針（アドミッション・ポリシー）を次のように定めている。

【入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

科学を主体的、協調的に学び、その内容を科学的に伝えることを探究する能力を養成する。その養成に必要な以下の学力を有し、意欲のある人を、多様な選抜方法により広く求める。

【AP1】 高等学校段階までの学習内容を十分理解し、より幅広い科学的知識を身に付けようとする意欲があること。

【AP2】 思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力などが十分な水準にあること。

入学試験では、特に試験科目に対して高い興味や関心を持っていることに加え、入学試験科目に課されない科目も広く学習していることが望ましい。

養成する人材像と「ディプロマ・ポリシー」、「カリキュラム・ポリシー」、「アドミッション・ポリシー」の各項目の相関は【資料5】のとおりである。

（3）研究対象とする中心的な学問分野

本学科の目的は、高度な科学知識を持ち、科学を正しく伝え、正確な情報に基づいて事象を分析し、社会的な課題について議論を行い、幅広い科学を多面的に伝えることのできる人材を育成することである。そこで、本学科の主な研究対象とする中心的な学問分野を、情報・データサイエンス、科学コミュニケーション、数理、理科の各分野とする。また、科学コミュニケーション分野においては、科学コミュニケーションだけでなく、教育工学、学習科学等の教授に関わる内容を扱い、理科分野においては、物理学、化学、生命科学を扱う。

2. 学部・学科等の特色

令和5年9月の中央教育審議会「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について（諮問）」において、「2040年以降の社会を見据えた高等教育が目指すべき姿」について、これからの時代を担う人材に必要とされる資質・能力の育成に向けた高等教育機関の役割や、「国公私の設置者別等の役割分担の在り方」について問われている。

「2040年以降の社会を見据えた高等教育が目指すべき姿」については、デジタル化、カーボンニュートラル化等の世界的な潮流に伴う産業構造の変化を見据えた成長分野をけん引する人材の育成が挙げられている。本学科では、科学の基礎的な理論に加え、多岐にわたる科学の分野の知識が必要とされる社会的な課題への理解、科学を多様な人々に伝える技法の修得を通し、深い専門的素養のある人材を育成することにより、社会構造の変化を見据えて主体的に社会貢献できる人材として社会に輩出する。科学コミュニケーションを学科として位置付けて系統的に育成する大学は類を見ず、さらに高度な情報学やデータサイエンス等の専門知識と技術をあわせ持つデジタル人材であることから、2040年以降の社会を見据えた高等教育が有する機能として重要な価値がある

と位置付けられる。

「国公私の設置者別等の役割分担の在り方」については、私立大学は国内の学部学生の約 8 割の教育を担い、「建学の精神」に基づく多様な教育研究を通じて我が国の高等教育の中核基盤を支えることが期待されている。東京理科大学の建学の精神は「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」である。急激なデジタル化社会への変革や世界的規模の課題を解決していくためには、人々の科学、数理、情報等のリテラシーが向上する必要がある。初等中等教育段階での教育のみならず、成人のリテラシー向上のためには、科学知と人々をつなぐ科学コミュニケーションは欠かすことができない。科学コミュニケーションを介した「理学の普及」は、東京理科大学の建学の精神そのものを体現していると考えられる。

さらに、東京理科大学に本学科を設置することにより、研究の幅が広がり、社会貢献の機会も増えるものと考えられる。「サイエンスコミュニケーション」は、活動として捉えられることが多く、学問分野としては比較的新しい分野である。科学コミュニケーション学科における情報・データサイエンス、科学コミュニケーション、数理、理科（物理学、化学、生命科学）といった専門分野の相互作用により、学際的な学問領域や科学コミュニケーション学の発展に寄与できる。その成果を、既存学部や学科、及び初等中等教育における探究活動の指導、分野横断型の教育へ指針を与えるものとして期待される。

また、本学科の特色ある授業科目（「科学コミュニケーション 2」）として、一般市民を対象としたイベントを通じ、科学コミュニケーション活動を実践することにより、情報技術を活用して科学技術を広く一般に「伝える」力を身につけて広い視野で社会に貢献できる人材の育成につなげる。

3. 学部・学科等の名称及び学位の名称

(1) 学部、学科の名称

本届出により設置する学部学科の名称は「理学部第一部 科学コミュニケーション学科」とする。学科名称については、「1. 設置の趣旨及び必要性」に述べた教育・研究内容を学科の名称に明示すること、及び以下の観点から決定した。

科学の面白さや科学技術をめぐる課題を人々へ伝えるためには、社会的な課題を学際的に捉え、データに基づいて認識を深める必要がある。一方で、数理、物理学、化学、生命科学など理学の各分野及び高度な情報・データサイエンス等について、理論を深く習熟することも求められる。本学科では、それらを体系的に学べる教育課程を設けていることから、このような学問の専門性を包括する概念として「科学」を学科名に据えた。

科学や科学技術の知識や成果について、専門家と一般の人々との間で効果的に情報を共有し、双方向の理解を深める活動や手法として、一般的に「サイエンスコミュニケー

ション」という言葉が使われている。本学科では、一般的に用いられているサイエンスコミュニケーションの概念を超えて、高度な情報・データサイエンス等の専門知識・技術を駆使して科学の専門性を一般の人々に伝える能力を養うことができる人材の育成をあらゆる学科名として、「科学コミュニケーション」という学科名に決定した。

(2) 学位及び専攻分野の名称

本学科の教育課程においては、数理、物理学、化学、生命科学など理学の基礎知識、情報・データサイエンスの応用基礎レベルの専門知識及びスキルを修得させる。さらに、STEAM、教育工学、科学コミュニケーションなどを通し、高度な科学コミュニケーション能力を修得させる科目編成とする。

科学コミュニケーション学科において研究対象とする主な分野は、情報・データサイエンス、科学コミュニケーション、数理、物理学、化学、生命科学としていることから、教育課程、教育研究分野等の専攻分野に照らして、学位に付記する専攻分野の名称は「学士（理学）」とする。

(3) 学部、学科及び学位の英訳名称

① 学部名称

理学部第一部 Faculty of Science Division I

② 学科名称

科学コミュニケーション学科 Department of Science Communication

③ 学位名称

学士（理学） Bachelor of Science

以上